

【羊ヶ丘病院の“今”をお知らせ】



「第1回難治例検討会」を開催しました!!

NEWS

2016年2月25日、地域の医療連携と整形外科疾患勉強会を目的に「膝・足疾患の難治症例」をテーマとした、検討会が開催されました。参加者は当院理事長の倉秀治と整骨院・接骨院等の施設従事者で、当院リハビリスタッフも含め約30名が積極的な討議を行いました。今回は、3施設の先生に難治例の報告をして頂き、それに対して倉理事長がワンポイントレクチャーを行い、参加者の方々とディスカッションをしました。約1時間半の検討会でしたが、とっても有意義な時間となりました。

【難治例報告内容】

- 1、札大前接骨院 梅田 和典先生「大腿骨外側顆離断性骨軟骨障害の一例」
- 2、虹の里整骨院 北川 元希先生「長距離走選手の膝部腸脛靭帯炎の一例」
- 3、からだ整骨院 田岡 幸一先生「外側半月板損傷の一例」

今後も、このような勉強会を定期的に行っていく予定です。



今回は少人数制で実施、積極的な討議が行われました



札大前接骨院 梅田 和典先生のご報告



虹の里整骨院 北川 元希先生のご報告



からだ整骨院 田岡 幸一先生のご報告



各報告の後に、倉理事長からのワンポイントレクチャー



質疑応答も活発に交わされました!!



今後も参加頂いた施設をはじめ、地域の医療従事者の方々と連携を密にできるよう取り組んでいけたらと思います。

参加者の皆様、本当にお疲れ様でした!!